



花のある 空間

大高 令子

松竹梅で ことほ 新年を寿ぐ

今月の花材

松…緑色の針葉樹 ・ 梅…白い花を付けた枝

水仙…白い花 ・ 南天…赤い実

ダイダイ ・ 竹

オフィスでも、お正月に卓上型の松飾りを置くところは多いですが、今年は花材を用意して、実際にアレンジしてみたいかがでしょうか。

素材としては松と梅を使い、器に竹をあしらう、おめでたい組合せです。さらに、水仙と南天の実で紅白を強調して、新しい年をお祝いしましょう。

まず、器を用意します。

青竹の筒は、年末に大きめの

フラワーショップ等で取り扱うケースがあるので、入手するとよいでしょう。この竹筒には、水を入れておきます。

次に、松を短くカットし、竹筒に密度高く活け込みます。葉が水にかからないように、あらかじめ下葉を処理しておきましょう。

密集した松を花留めにして、梅の枝を1本と水仙を数本挿します。梅と水仙はしっかり吸水できるように、茎の先端が器の底に届く

ようなイメージで深く挿してください。さらに、南天の実を正面に挿します。

お好みで、写真のような水引の飾りを加えてもよいでしょう。

このほか、器の周囲にダイダイを配して完成です。

梅と水仙は、寒い季節でも甘い香りを放ちます。視覚だけでなく嗅覚からも楽しめるアレンジですので、ぜひチャレンジしてみてください。

